



香川県立保健医療大学へRESAS出前講義に！



保健師を目指す3年生、21名が受講。各自パソコンを操作しつつデータ収集手法を学ばれました。

2019年12月10日、香川県立保健医療大学「公衆衛生看護学」講座で、当研究所主任研究員の後藤が昨年に引き続き講義を行いました。

この日の内容は「地域分析のヒント～ビッグデータを地域看護に」と題し、Webから各種ビッグデータを収集し活用する方法についての講義でした。



保健医療学部 看護学科：辻よしみ准教授



当研究所主任研究員：後藤

学生の皆さんは、今後1年かけて牟礼町について分析・課題整理した上で、保健師の実習に入っていくとのこと。今回の1.5時間の授業の中では初歩的な部分しかお伝えできませんでしたが、今後の実務に役立つ内容で、アンケートでも大変好評をいただきました。未来の保健師さんを支援でき光栄です！